旭防災備蓄倉庫 施設番号 1980 施設名称 所在地 旭市二の5106-1 ■施設概要 所管部門 課名 総務課 消防·防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 設置根拠 条例等 災害対策基本法 設置目的 各種備蓄物資の管理・保管 単独 設置形態 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 30 台 敷地面積(㎡) 694.00 所有形態 市有地 土地 旭都市計画区域用途指定無 避難場所指定 -都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 2 棟 23,207,040円 総延床面積(m)) 75.84 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 階数 耐用年度 棟名 延床面積(m²) 築年月 主構造* Is値・耐震* (破線6割) 1 防災備蓄倉庫 〇:新耐震 60.00 2001(H13)年7月 LGS造 1 2025 2 防災備蓄倉庫 15.84 1996(H8)年4月 LGS造 2020 〇:新耐震 10 11 13 14 15 17 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 バリアフリー対応 スロープ・点字ブロック × エレベータ-車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明 太陽光発電 ×

防災関連事項 海抜6.6m * 構造表記の補足:RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートブロック造)・W造(木造)

* 構造耐震指標Is値の補足:Is≥0.6(倒壊・崩壊の危険性低い)・0.3≦Is<0.6(倒壊・崩壊の危険性あり)・Is<0.3(倒壊・崩壊の危険性高い)・「-」(判定対象外≒未対応)・「○」(耐震性あり)

*環境安全性等の表記の補足:O(対応済み・問題なし)・△	((一部対応済み・一部問題あり)・×(未対応・問題あり)
— —	/W.L

主な使用料金額

■コスト関連	情報					(単位:千円)	1 7		運営収入(P	17
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均				
	利用料		0	0	0	0				
軍営収入	その他		0	0	0	0	1 -			
	合計		0	0	0	0				
	維持管理経費		78	78	213	353	0 -	•		
		施設管理人件費	78	77	74	141		H26年度	H27年度	H28年度
		需用費(光熱水費等)	0	0	138	137			2卷士山/四	,
		委託料	0	0	0	46	300,000	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	里営支出(円	,
軍営支出		使用料・賃借料	0	0	0	1				
生舌 又山		その他経費等	0	0	0	27	200,000 -			
	事業運営費		0	0	0	351	100,000 -		/	
		事業運営人件費	0	0	0	351	100,000	•		
		その他事業費等	0	0	0	0	0 -	-		1
	合計	金額	78	78	213	704		H26年度	H27年度	H28年度
 区支		金額	-78	-78	-213	-704		年	間利用人数	(1)
XX		単位あたり(円/㎡)	-1,032	-1,024	-2,810	-4,906	1 -		间们仍入致	
■利用関連	情報									
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均				
	年間利用人数(児童数等)(人)	0	0	0	804	1 -			
		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0				
可用状況	年間利用件数	汝	0	0	0	1				
	稼働率		-	-	_	_	0 -			
	稼働率の定義	<u></u> 矣			-			H26年度	H27年度	H28年度
	年間開館日数	_	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	_				
山田久川	利用者制限	その他								
引用条件							++-=n. ++++	佐田 井 ニート ムフ		

0.0%

施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合

■利用状況詳細

- 1 37 13 17 COORT											
年			H26年度			H27年度			H28年度		
開館	日数	0				0			0		
開館時間		-	~	_	_	~	_	_	~	-	
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	
_	_	-	_	_		_	_	_	_		
_	-	ı	-		I		-			I	
_	-	ı			I	_			-	I	
_	-	ı			I	_			-	I	
_	_	-	_	_	ı	_	_	_			
-	-	_	_	_	ı	_	_	_	-		
_	-	-	_	_		_	_	_			
_	_	-	_	_	-	_	_	_	_		
_	-	-	_	_	_	-	_	_	-		
_	-	-	_	-	_	-	_	-	-	-	
■総合分析						室ごとの稼働率		※一律に	1日開館時間を12	2時間として算出	

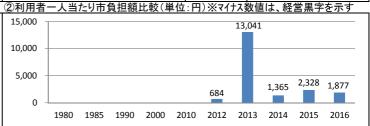
事業運営コスト 0 0 0 - 0 施設使用料 0 0 0 - 0 0 - 0 0 ■近隣類似公共施設等 施設名称(おおむね半径1km以内の同種中分類) 概ねの距離(m) 旭市消防団第2中隊第4分団第2部消防庫(旭4-2) 210 旭市消防団第2中隊第6分団第2部消防庫(旭6-2) 810 - -

■類似公共施設との比較

比較対象 中分類: 防災関連施設

	几	中方領: 防火)美理他設				
Ī	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
Ī	1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
	1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
Ī	1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
	2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4.000 2,000 187 59 54 0 0 0 0 67 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	-	_	H30年度	-	-		
H27年度	-	_	H31年度	-	-		
H28年度	軒樋修繕	138,240	H32年度	-	-		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度まで個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 2 立地/交通 建物性能/ アクセス 耐震 旭防災備蓄倉庫 旭駅: 1840m 0 コスト 利用/利用 (収支) 鉄道 総数 国道県道 / 効率性 ■特記事項 一, かいのでは、選管倉庫・市バス車庫・赤十字倉庫がある。なお、コンテナ型の防災備蓄倉庫は設置年度が不明のため、推測年度とした。 利用/推移 ——H28年度

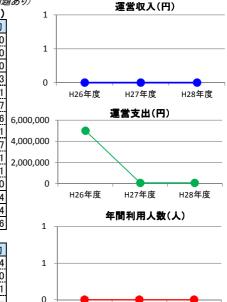
旭中央防災備蓄倉庫 施設番号 1985 施設名称 所在地 旭市二の2120-1 ■施設概要 所管部門 課名 総務課 消防·防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 設置根拠 条例等 災害対策基本法 設置目的 各種備蓄物資の管理・保管 設置形態 単独 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 121 台 敷地面積(㎡) 76,074.40 所有形態 土地 都市計画規制等 旭都市計画区域用途指定無 避難場所指定 -建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 28,917,000円 総延床面積(m)) 94.50 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 棟名 延床面積(m²) 築年月 主構造* 階数 耐用年度 Is値・耐震* (破線6割) 防災備蓄倉庫 〇:新耐震 94.50 2014(H26)年7月 S造 1 2045 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 バリアフリー対応 スロープ・点字ブロック × エレベーター 車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明

防災関連事項 海抜5.5m *構造表記の補足:RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートプロック造)・W造(木造)

*構造耐震指標Is値の補足:Is≥0.6(倒壊・崩壊の危険性低い)・0.3≥Is<0.6(倒壊・崩壊の危険性あり)・Is<0.3(倒壊・崩壊の危険性高い)・「-」(判定対象外≒未対応)・「○」(耐震性あり)
*環境安全性等の表記の補足: ○(対応済み・問題なし)・△(一部対応済み・一部問題あり)・×(未対応・問題あり)

*環境安全性	等の表記の補足	足: 0(対応済み	・問題なし)・△(一部対応済み・	一部問題あり)・		Ēd.
■コスト関連	情報					(単位:千円)	
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均	ı
	利用料		0	0	0	0	ı
運営収入	その他		0	0	0	0	ı
	合計		0	0	0	0	1
	維持管理経費		79	80	77	353	1
		施設管理人件費	78	77	74	141	ı
		需用費(光熱水費等)	0	0	0	137	ı
		委託料	0	0	0	46	6
運営支出		使用料・賃借料	0	0	0	1	
廷占文山		その他経費等	1	2	2	27	4
	事業運営費	-	4,914	0	0	351	2
		事業運営人件費	0	0	0	351	_
		その他事業費等	4,914	0	0	0	1
	合計	金額	4,993	80	77	704	1
収支	金額		-4,993	-80	-77	-704	ì
1X.X		単位あたり(円/㎡)	-52,834	-841	-812	-4,906	1

ᄪᆓ	7 T		1,000			
収支		単位あたり(円/㎡)	-52,834	-841	-812	-4,906
■利用関連情	青報					
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
	年間利用人数(児童数等)(人)	0	0	0	804
利用状況 年間利用件数		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0
			0	0	0	1
	用状況 年間利用件 稼働率 稼働率の定		-	-	-	-
	稼働率の定義	ž.		-	F度 H28年度 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
	年間開館日数	-	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	-
利用条件	利田考制限					
小川木計	主な使用料金額	_				



H26年度

施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合 H27年度

H28年度

0.0%

■利用状況詳細

年	使		H26年度			H27年度			H28年度		
	区 2/1/		1120千戊			1127 干技			1120千皮		
開館	日致		0			0			0		
開館時間		ı	~	-	-	~	_	ı	~	_	
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	
_	-	-	-	_	-	-	_		-	_	
_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	
_	-	_	_	_	_	_	_	-	_	-	
_	_	Ī	Ī	_	-	_	_	Ī	-	-	
_	-	I	I	-	ı	_	_	I	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
_	-	I	I	-		_		I	-	-	
_	-					-	_		-		
_	-					-	_		-		
_	-	I	I	-		_		I	-	-	
■総合分析	•	•	•	•	•	室ごとの稼働率 ※一律に1日開館時間を12時間として算過				2時間として算出	
						1					

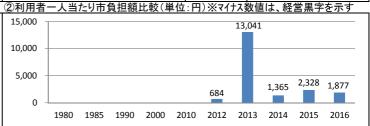
利用者 市民 m^{*}当たり (円) 年額(3年平均) 人当たり 人当たり (円) (円) (円) 施設維持管理コスト 78,340 812 事業運営コスト 1,638,000 0 n 施設使用料 0 0 ■近隣類似公共施設等 施設名称(おおむね半径1km以内の同種中分類) 概ねの距離(m) 旭市消防団第1中隊第1分団第3部消防庫(旭1-3) 710 旭市消防団第2中隊第4分団第2部消防庫(旭4-2) 940 旭市消防団第1中隊第1分団第1部消防庫(旭1-1) 950

100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0%

■類似公共施設との比較

	几	中方領: 防火)美理他設				
Ī	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
Ī	1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
	1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
Ī	1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
	2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4.000 2,000 187 59 54 0 0 0 0 67 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	防災備蓄倉庫建設	0	H30年度	-	-		
H27年度	-	-	H31年度	-	-		
H28年度	_	_	H32年度	-	_		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度までに個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 2 立地/交通 建物性能/ アクセス 耐震 旭中央防災備蓄倉庫 - 旭駅: 1012m 0 コスト 利用/利用 (収支) 鉄道 総数 国道県道 / 効率性 ■特記事項 当該敷地は、旭文化の杜公園の一部であり、同一敷地内に、公園施設であるトイレや倉庫が 利用/推移 ——H28年度

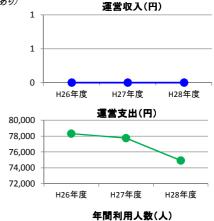
|海上防災備蓄倉庫 施設番号 1990 施設名称 所在地 旭市高生1 ■施設概要 所管部門 課名 総務課 消防·防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 設置根拠 条例等 災害対策基本法 設置目的 各種備蓄物資の管理・保管 単独 設置形態 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 0 台 敷地面積(㎡) 9,467.39 所有形態 市有地 土地 避難場所指定 -都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 12,393,000円 総延床面積(m)) 40.50 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 Is値・耐震* 棟名 延床面積(m²) 築年月 主構造* 階数 耐用年度 (破線6割) 防災備蓄倉庫 〇:新耐震 40.50 2008(H20)年3月 S造 1 2038 13 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 バリアフリー対応 スロープ・点字ブロック × エレベーター 車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明 太陽光発電

防災関連事項 海抜6.3m *構造表記の補足:RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートブロック造)・W造(木造)

"块块又工厂等少数配切栅足	ת ש אתו שיוו ניאקם	ער עש אנייוייויין	ハ(イトノリル・コロルスのノン)	/
■コスト関連情報			(単位:千円)	
	 1107年時		ㅗ / 사용도 ㅠ I 스	

■コスト関連	情報					(単位:千円)
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
	利用料		0	0	0	0
運営収入	その他		0	0	0	0
	合計		0	0	0	0
	維持管理経費		78	78	75	353
		施設管理人件費	78	77	74	141
		需用費(光熱水費等)	0	0	0	137
		委託料	0	0	0	46
運営支出		使用料•賃借料	0	0	0	1
建呂又山		その他経費等	0	0	0	27
	事業運営費		0	0	0	351
		事業運営人件費	0	0	0	351
		その他事業費等	0	0	0	0
	合計	金額	78	78	75	704
収支	金額		-78	-78	-75	-704
4 .×		単位あたり(円/㎡)	-1,933	-1,919	-1,850	-4,906

■利用関連情	有辛拉					
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
年間利用人数(児童数等)(人)			0	0	0	804
	うち減免利用者数(人)		0	0	0	0
利用状況	年間利用件数	t	0	0	0	1
	稼働率		-	-	-	-
	稼働率の定義	ž.		-	-	
	年間開館日数	-	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	-
利用条件	利用者制限	その他				
אתויזן	主な使用料金額	_				



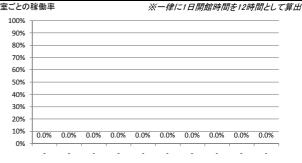


施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合 0.0%

■利用状況詳細

年	使		H26年度			H27年度			H28年度	
	区 2/1/		1120千茂		1127千皮			1120千尺		
開館	日致		0			0			0	
開館	時間	ı	~	-	-	~	_	ı	~	_
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
_	-	-	-	_	-	-	_		-	_
_	-	-	-	-	-	-	_	-	-	_
_	-	_	_	_	_	_	_	-	_	-
_	_	Ī	Ī	_	-	_	_	Ī	-	-
_	-	I	I	-	ı	_	_	I	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
_	-	I	I	-		_		I	-	-
_	-					-	_		-	
_	-					-	_		-	
_	-	I	I	-		_		I	-	-
■総合分析	■総合分析					室ごとの稼働率 ※一律に1日開館時間を12時間として算出				
						1				

利用者 市民 m^{*}当たり (円) 年額(3年平均) 人当たり 人当たり (円) (円) (円) 施設維持管理コスト 76 983 1 850 事業運営コスト 施設使用料 0 0 0 ■近隣類似公共施設等 施設名称(おおむね半径1km以内の同種中分類) 概ねの距離(m) 旭市消防団第3中隊第2分団第1部消防庫(海2-1) 470 旭市消防団第3中隊第2分団第2部消防庫(海2-2)【地元所有】 990 旭市消防団第3中隊第1分団第1部消防庫(海1-1)【地元所有】 1000

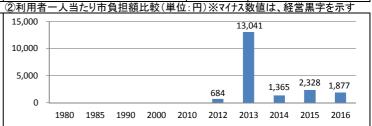


■類似公共施設との比較

上於 分多 中分類·防災関連施設

	几	中方領: 防火)美理他設				
Ī	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
Ī	1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
	1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
Ī	1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
	2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人)
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	-	_	H30年度	-	-		
H27年度	-	_	H31年度	-	-		
H28年度		-	H32年度	-	-		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度までに個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 立地/交通 建物性能/ アクセス 耐震 海上防災備蓄倉庫 飯岡駅: 891m n コスト 利用/利用 (収支) 総数 国道県道 / 効率性 ■特記事項 海上支所の敷地内に建築されている。 利用/推移 ——H28年度

飯岡防災備蓄倉庫 施設番号 2000 施設名称 所在地 旭市萩園1800 ■施設概要 所管部門 課名 総務課 消防·防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 設置根拠 条例等 災害対策基本法 設置目的 各種備蓄物資の管理・保管 単独 設置形態 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 50 台 敷地面積(㎡) 10,576.42 所有形態 市有地 土地 避難場所指定 -都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 12,240,000円 総延床面積(m)) 40.00 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 主構造* Is値・耐震* 棟名 延床面積(m²) 築年月 階数 耐用年度 (破線6割) 防災備蓄倉庫 〇:新耐震 40.00 2008(H20)年3月 S造 1 2038 13 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 バリアフリー対応 スロープ・点字ブロック × エレベーター 車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明

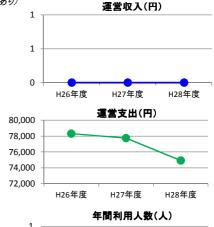
| 国土・1・2010 | 国

٦	*境境安全性等の表記の補足:○(対応済み・問題なし)・△(一部対応済み・一部問題あり	リ•×(禾对応•問題あり)	
_			

利用料		H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
		0	0	0	0
その他		0	0	0	0
合計		0	0	0	0
維持管理経費		78	78	75	353
	施設管理人件費	78	77	74	141
	需用費(光熱水費等)	0	0	0	137
	委託料	0	0	0	46
	使用料•賃借料	0	0	0	1
	その他経費等	0	0	0	27
事業運営費		0	0	0	351
	事業運営人件費	0	0	0	351
	その他事業費等	0	0	0	0
合計	金額	78	78	75	704
金額 ^{単位あたり(円/㎡)}		-78	-78	-75	-704
		-1,958	-1,944	-1,873	-4,906
	維持管理経費	維持管理経費 施設管理人件費 需用責任熱水費等) 委託料 使用料・賃借料 その他経費等 事業運営人件費 その他事業費等 合計 金額 単位あたり(円/m)	維持管理経費	維持管理経費 78 78 78 78 78 78 77	維持管理経費 78 78 75 75 74 74 75 76 77 74 74 77 74 77 74 77 74 77 74 77 74 77 74 77 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75

杊	用	関	連	情	袝	

■利用関連情	有辛拉							
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均		
	年間利用人数(児童数等)(人)		0	0	0	804		
利用状況	うち減免利用者数(人)		0	0	0	0		
	年間利用件数		0	0	0	1		
	稼働率		-	_	_	-		
	稼働率の定義	ž.		-	-			
	年間開館日数	-	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	_		
利用条件	利用者制限	その他						
利用未计	主な使用料金額	_						





施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合 0.0%

平成29年度 旭市 施設カルテ

■利用状況詳細

■利用仏光品	- 水田									
年.			H26年度			H27年度			H28年度	
開館	日数		0		0			0		
開館		-	~	_	-	~	-	-	~	_
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
-	-	-	-	_	_	_	_	-	_	
_	-	-	ı	ı			-	-		
_	_	-	-			_	_	_		-
-		-	_	_	_	_	_	_	_	_
-		-	_	_	_	_	_	_	_	_
-	_	-	-	_	_	_	_	_	_	
-		-	-	-	-	-	-	_	-	-
-	_	-	-	-	-	-	-	_	-	-
-	_	-	-	_	-	-	_	_	_	
-	_	-	-	-	-	-	-	_	-	_
■総合分析						室ごとの稼働率		※一律に	1日開館時間を12	2時間として算出
		年額(3年平均)	m当たり	利用者 一人当たり	市民 一人当たり	100%				

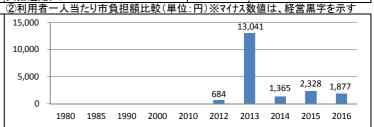
	年額(3年平均) (円)	m³当たり (円)	利用者 一人当たり (円)	市民 一人当たり (円)		
施設維持管理コスト	76,989	1,873	I	1		
事業運営コスト	0	0	I	0		
施設使用料						
■近隣類似公共施設等						
施設名称(おおむ	ね半径1km以	内の同種中分	類)	概ねの距離(m)		
旭市消防署飯岡分署				10		
消防庫(飯岡支所内)				10		
旭市消防団第4中隊第2分	130					
旭市防災資料館	710					
旭市消防団第4中隊第3分団	880					

80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%

■類似公共施設との比較

	几	中分類: 防火舆建肥設				
	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
	1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
	1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
	1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
Ī	2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4,000 2,000 187 59 54 67 0 0 0 0 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016

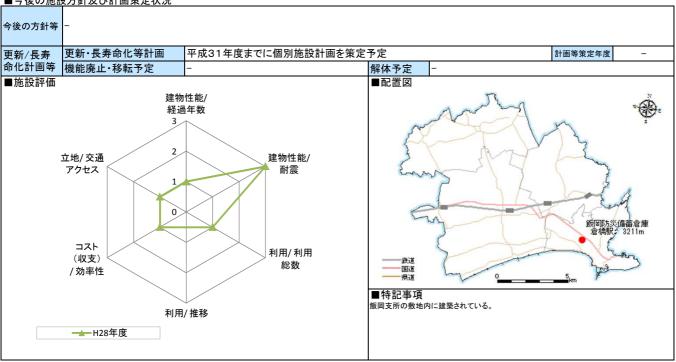


■施設改修履歴及び修繕計画

過去3年間の主な改修履歴			向こう3年間の修繕計画			
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)	
H26年度	-	_	H30年度	-	_	
H27年度	-	-	H31年度	-	-	
H28年度		_	H32年度	_	-	

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況



干潟防災備蓄倉庫 施設番号 2010 施設名称 所在地 旭市入野1355-1 ■施設概要 所管部門 課名 総務課 消防 防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 設置根拠 条例等 災害対策基本法 設置目的 各種備蓄物資の管理・保管 設置形態 単独 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 30 台 敷地面積(㎡) 3,437.00 所有形態 市有地 土地 避難場所指定 -都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 12,240,000円 総延床面積(m)) 40.00 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 階数 棟名 延床面積(m²) 築年月 主構造* 耐用年度 Is値・耐震* (破線6割) 防災備蓄倉庫 〇:新耐震 40.00 2008(H20)年3月 S造 1 2038 13 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 バリアフリー対応 スロープ・点字ブロック × エレベーター 車椅子トイレ・オストメイト AED

防災関連事項 | 海抜4.6m * 構造表記の補足: RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートプロック造)・W造(木造)

・構造物震指標s値の補足:Is ≥ 0.6(倒壊・崩壊の危険性体い)・0.3 [≤ 5.4 < 0.6(関壊・崩壊の危険性あり・15 < 0.3(倒壊・崩壊の危険性高い)・「-」(判定対象か・未対応)・「〇」(耐震性あり)・* 環境安全性等の表記の補足: 〇(対応済み・問題なし)・△(一部対応済み・一部問題あり)・× (未対応・問題あり)

電響・向 1.(四)

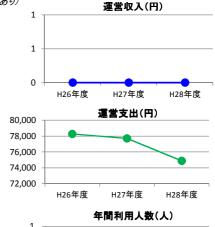
太陽光発電

・ 深元又王江寺の弘記の			יו ש דינויטיו נייעום	ער לא באונייון און	** (2 **) *******************	
■コスト関連情報						(単位:千円)
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
	利用料		0	0	0	0
運営収入	その他		0	0	0	0
	合計		0	0	0	0
	維持管理経費		78	78	75	353
		施設管理人件費	78	77	74	141
		需用費(光熱水費等)	0	0	0	137
		委託料	0	0	0	46
運営支出		使用料·賃借料	0	0	0	1
建呂又山		その他経費等	0	0	0	27
	事業運営費		0	0	0	351
		事業運営人件費	0	0	0	351
		その他事業費等	0	0	0	0
	合計	金額	78	78	75	704
収支 金額 単位あたり(円/		金額	-78	-78	-75	-704
		単位あたり(円/㎡)	-1,957	-1,943	-1,872	-4,906

省エネ対応 LED照明

主な使用料金額

■利用関連情報								
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均		
	年間利用人数(児童数等)(人)	0	0	0	804		
		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0		
利用状況	年間利用件数		0	0	0	1		
	稼働率		-	-	_	-		
	稼働率の定義			-	-			
和田夕 体	年間開館日数	1	使用料徴収有無	-	使用料減免基準	_		
	利用者制限	その他						
利用条件						_		



1 -	4	- 間利用人数	(\)
1 -			
0 -	•		
	H26年度	H27年度	H28年度

施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合 0.0%

■利用状況詳細

1リカカルの	ト 小山									
年.		H26年度		H27年度		H28年度				
開館	開館日数		0		0		0			
開館		-	~	_	_	~	_	-	~	_
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
_		_	_	_	ı	-	_	_		-
_	I	ı	ı	ı	I		-	_	I	-
_	I	ı	ı	-	I	_	_	_	I	-
_	I	ı	ı	-	I	_	_	_	I	-
_	I	ı	ı	-	I	_	_	_	I	-
_		-	-		I	_	_	_		-
_	I	ı	ı	ı	I		-	_	I	-
_	I	ı	ı	ı	I		-	_	I	-
_	I	ı	ı	ı	I		-	_	I	-
_		-	-			_	_	_	I	-
■総合分析						室ごとの稼働率 ※一律に1日開館時間を12時間として算出			2時間として算出	
	年類(3年平均) m ³ 当たり 利用者 市民 100% T									

人当たり 人当たり mョたり (円) (円) (円) (円) 施設維持管理コスト 76.964 1 872 事業運営コスト 施設使用料 0 n 0 0

0 ■近隣類似公共施設等 施設名称(おおむね半径1km以内の同種中分類) 概ねの距離(m) 旭市消防団第5中隊第2分団第1部消防庫(干2-1) 340

90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%

■類似公共施設との比較

Ľ 取对家	中分類: 防災関連施設				
施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4,000 2,000 187 59 54 0 0 0 0 67 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

過去3年間の主な改修履歴			向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	_	_	H30年度	-	_		
H27年度	_	-	H31年度	-	_		
H28年度	-	_	H32年度	-	-		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度までに個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 干潟防災備蓄倉庫 干潟駅: 4763m/ 2 立地/交通 建物性能/ アクセス 耐震 0 コスト 利用/利用 (収支) 鉄道 総数 国道県道 / 効率性 ■特記事項 ふれあいセンター敷地内に建築されている。 利用/推移 ——H28年度

旭市防災資料館 施設番号 2012 施設名称 所在地 旭市萩園1437 ■施設概要 所管部門 課名 総務課 消防·防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 旭市防災資料館の設置及び管理に関する条例 設置根拠 条例等 設置目的 震災を後世に伝え、防災に関する知識の普及向上を図る。 複合施設名 いいおか潮騒ホテル 設置形態 複合 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 0 台 敷地面積(㎡) 12,390.00 所有形態 市有地 土地 避難場所指定 津波避難ビル 都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 0円 総延床面積(m)) 0.00 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 延床面積(m²) 築年月 主構造* 階数 Is値・耐震* 棟名 耐用年度 (破線6割) 新館(いいおか潮騒ホテル新館-複合他用途 885.00 1970(S45)年6月 RC造 3 2017 O:Is??:X: ※耐震改修済 10 13 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 ハリアフリー対応 スロープ・点字プロック △点字未対応 エレベーター 車椅子トイレ・オストメイト 0 AED 省エネ対応 LED照明 ×

防災関連事項 海抜4.7m(屋上が津波避難拠点 海抜15.7m) 津波浸水予想区域内 *構造表記の補足:RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートブロック造)・W造(木造)

*構造耐震指標Is値の補足:Is≥0.6(倒壊・崩壊の危険性低い)・0.3≦Is<0.6(倒壊・崩壊の危険性あり)・Is<0.3(倒壊・崩壊の危険性高い)・「-」(判定対象外≒未対応)・「○」(耐震性あり) 質あり)

*環境安全性等の表記の補足:O(対応済み・問題なし)・△(一部対応済み・一部問題あり)・×(未対応・問題							
■コスト関連	情報					(単位:千円)	
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均	l
	利用料		0	0	0	0	l
運営収入	その他		0	0	0	0	l
	合計		0	0	0	0	l
	維持管理経費		22,522	1,676	1,741	353	l
		施設管理人件費	2,139	773	744	141	l
		需用費(光熱水費等)	9	612	463	137	l
		委託料	830	32	254	46	3
運営支出		使用料・賃借料	0	0	15	1	
建古文山		その他経費等	19,543	259	265	27	1
	事業運営費		1,579	3,521	3,509	351	١.
		事業運営人件費	1,557	3,521	3,509	351	
		その他事業費等	21	0	0	0	l
	合計	金額	24,100	5,197	5,251	704	l
収支		金額	-24,100	-5,197	-5,251	-704	l
拟义		単位あたり(円/㎡)	_	_	_	-4,906	l
■利用関連	青報			·		·	

1 —	•		<u> </u>
]			
1 +			
0 +	H26年度	H27年度	H28年度
30,000,000 -	j j	置玄出(円)	
20,000,000 -	•		
10,000,000			
0 -		_	
	H26年度	H27年度	H28年度
	年	間利用人数(人)

運営収入(円)

■禾	川用	関連	情報

= 1770 KAZIH K							
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均	
年間利用人		児童数等)(人)	6,077	9,446	7,676	804	
		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0	
利用状況	年間利用件数	女	6,077	0	0	1	
	稼働率		_	-	_	-	
	稼働率の定義			-	-		
	年間開館日数	302	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	_	
利用条件	利用者制限	対象制限なし					
小川木汁	主な使用料金額	_		•		·	

10,000 5,000 0 H28年度 H26年度 H27年度

■利用状況詳細

一つハコハルに	- 小山									
年			H26年度			H27年度			H28年度	
開館	日数		208			302			302	
開館	時間	9:00	~	17:00	9:00	~	17:00	9:00	~	17:00
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
	-	_	_	_	_	_	_			
	_		_	_	-		_		I	
_	_	-	_	_	-	-	_	ı		ı
-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
-	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_
-	-	_	_	_	-	_	_	-	_	_
-	_	-	-	-	-	-	_	_	-	-
-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
-	_	_	_	_	_	_	_	ı		ı
_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_
■総合分析						空ごとの稼働率		※	1日開館時間を1	2時間丿 て管井

利用者 市民 m^{*}当たり (円) 年額(3年平均) 人当たり 人当たり (円) (円) (円) 施設維持管理コスト 8,646,336 227 26 事業運営コスト 施設使用料 2,869,664 457 0 0

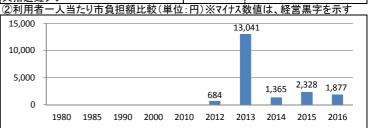
0 ■近隣類似公共施設等 施設名称(おおむね半径1km以内の同種中分類) 飯岡防災備蓄倉庫 概ねの距離(m) 710 旭市消防署飯岡分署 720 消防庫(飯岡支所内) 720 旭市消防団第4中隊第3分団第3部消防庫(飯3-3) 旭市消防団第4中隊第2分団第2部消防庫(飯2-2)【地元所有】 780 820

※一律に1日開館時間を12時間として算 100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0%

■類似公共施設との比較

Ľ 製对家	中分類: 防災関連施設				
施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4.000 2,000 187 59 54 0 0 0 0 67 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	附帯工事	2,083,320	H30年度	入りロドア改修	300,000		
H27年度	-	_	H31年度	-	_		
H28年度	-	_	H32年度	_	-		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度までに個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 2 立地/交通 建物性能/ アクセス 耐震 コスト 利用/利用 (収支) 鉄道 総数 国道県道 / 効率性 ■特記事項 耐震診断 利用/推移 新館棟:0.57(H20補強完了) ——H28年度

施設番号 2013 施設名称 三川避難タワー 所在地 旭市三川5885-2 ■施設概要 総務課 所管部門 課名 消防·防災関連施設 中分類 防災関連施設 用途分類 大分類 設置根拠 条例等 設置目的 津波避難施設として設置 設置形態 単独 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 100 台 敷地面積(㎡) 1,500.00 所有形態 市有地 土地 避難場所指定 津波避難拠点 都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 33,782,400円 総延床面積(m)) 110.40 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 (破線6割) 築年月 主構造* 階数 棟名 延床面積(m²) 耐用年度 Is値・耐震* 1津波避難タワー(工作物) 〇:新耐震 110.40 2013(H25)年3月 S造 2043 13 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 パリアフリー対応 スロープ・点字プロック △点字未対応 エレベータ・ 車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明

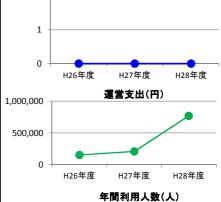
防災関連事項 | 海技4.6m、頂部海抜12.7m | 津波浸水予想区域内 * 構造表記の補足:RC造鉄筋コンツート造)・SRC造鉄骨鉄筋コンツート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンツートブロック造)・W造(木造) * 構造耐震指標は値の補足:Rs≥0.6(倒壊・崩壊の危険性低い)・0.3≦Is<0.6(倒壊・崩壊の危険性あり)・Is<0.3(倒壊・崩壊の危険性高い)・「-」(判定対象外≒未対応)・「○」(耐震性あり) * 環境安全性等の表記の補足:O(対応済み・問題なし)・△(一部対応済み・一部問題あり)・×(未対応・問題あり)

"现现又主任专切权能切情况"。(人)他为以		יו ש דינויטיו נייעיום	HIP HINES OF 7/	· (//////// //////	0//
■コスト関連情報				(単位:千円)	
	H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均	

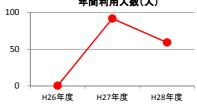
■コスト関連・	情報					(単位:千円)
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
	利用料		0	0	0	0
運営収入	その他		0	0	0	0
	合計		0	0	0	0
	維持管理経費		78	211	769	353
		施設管理人件費	78	77	74	141
		需用費(光熱水費等)	0	80	644	137
		委託料	0	54	51	46
運営支出		使用料•賃借料	0	0	0	1
建呂又山		その他経費等	0	0	0	27
	事業運営費		78	0	0	351
		事業運営人件費	78	0	0	351
		その他事業費等	0	0	0	0
	合計	金額	156	211	769	704
収支		金額	-156	-211	-769	-704
4.义		単位あたり(円/㎡)	-1,411	-1,911	-6,969	-4,906

■利用関連情報	
---------	--

■利用関連情	有較					
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
	年間利用人数(児童数等)(人)	0	92	59	804
		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0
利用状況	年間利用件数	女	0	2	2	1
	稼働率		-	-	_	_
	稼働率の定義	美		-	-	
	年間開館日数	-	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	-
利用条件	利用者制限	対象制限なし				
אתניזן (זיין א	主な使用料金額	防災教育とし	て視察等に対	応		



運営収入(円)

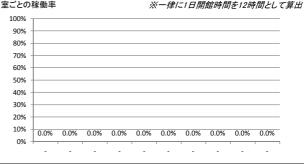


施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合	0.0%
---------------------------	------

■利用状況詳細

年			H26年度			H27年度			H28年度	
開館	日数		0			0			0	
開館	時間	-	~	-	_	~	-	-	~	-
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
_	_	-	_	_		_	_	ı	_	
_	_	-		_		_	_			
_	_	_	_	_	-	_	_	-	_	-
_	_	_	_	_	-	_	_	-	_	-
-	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_
-	-	-	_	_	-	_	_	ı	_	
-	-	-	_	_	-	_	_	ı	_	ı
-	-	-	_	_	_	-	_	-	-	-
-	-	_	_	_	-	-	_	-	_	_
_	-	-	-	-	_	-	_	-	-	_
■総合分析						室ごとの稼働率		※一律に	1日開館時間を12	2時間として算出

_■総合分析				
	年額(3年平均) (円)	m [*] 当たり (円)	利用者 一人当たり (円)	市民 一人当たり (円)
施設維持管理コスト	352,754	6,969	13,041	12
事業運営コスト	25,955	0	0	0
施設使用料	0	0	0	0
■ "6/迷猴小! 八 井 佐 凯 笙				



■類似公共施設との比較

比較対象 中分類: 防災関連施設

Ľ 野对家	中分類: 防災関連施設				
施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人)
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

過去3年間の主な改修履歴				向こう3年間の修繕計画	
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)
H26年度	-	-	H30年度	-	-
H27年度	照明用備蓄電池取替	79,704	H31年度	-	-
H28年度	照明用蓄電池ボックス交換等	643,680	H32年度	-	

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

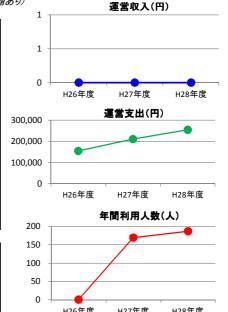
■今後の施設	<u>役方針及び計画策定状況</u>			
今後の方針等	_			
更新/長寿	更新·長寿命化等計画	平成31年度までに個別施設計画を策定	予定	計画等策定年度 -
命化計画等	機能廃止·移転予定	-	解体予定 -	
■施設評価	建物 経過 3 立地/交通 アクセス 1 0 コスト (収支) /効率性	性能/ 年数 建物性能/ 耐震	■配置図	三川

矢指避難タワー 施設番号 2014 施設名称 所在地 旭市椎名内1173-2 ■施設概要 総務課 所管部門 課名 消防·防災関連施設 防災関連施設 用途分類 大分類 中分類 設置根拠 条例等 設置目的 津波避難施設として設置 設置形態 単独 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 4 台 敷地面積(㎡) 339.42 所有形態 市有地 土地 旭都市計画区域用途指定無 避難場所指定 津波避難拠点 都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 33,782,400円 総延床面積(m)) 110.40 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 (破線6割) 棟名 主構造* 延床面積(m²) 築年月 階数 耐用年度 Is値・耐震* 津波避難タワー(工作物) 〇:新耐震 110.40 2013(H25)年4月 S造 2044 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 パリアフリー対応 スロープ・点字プロック △点字未対応 エレベータ・ 車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明

防災関連事項 海抜3.3m、頂部海抜13.3m 津波浸水予想区域 *構造表記の補足:RC造(鉄筋コンケリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンウリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンウリートブロック造)・W造(木造)

* 境境女子任寺の表記の補定: O(対応済み・同題なし)・△(一部対応済み・一部同題あり)・×(木)							
■コスト関連	i情報					(単位:千円)	
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均	
	利用料		0	0	0	0	
運営収入	その他		0	0	0	0	
	合計		0	0	0	0	
	維持管理経費		78	211	255	353	
		施設管理人件費	78	77	74	141	
		需用費(光熱水費等)	0	80	130	137	
		委託料	0	54	51	46	
運営支出		使用料・賃借料	0	0	0	1	
建古文山		その他経費等	0	0	0	27	
	事業運営費	-	78	0	0	351	
		事業運営人件費	78	0	0	351	
		その他事業費等	0	0	0	0	
	合計	金額	156	211	255	704	
収支		金額	-156	-211	-255	-704	
1X.X		単位あたり(円/㎡)	-1,411	-1,911	-2,313	-4,906	

■利用関連情報									
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均			
	年間利用人数(児童数等)(人)	0	170	187	804			
利用状況		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0			
	年間利用件数	t	0	2	2	1			
	稼働率		-	-	-	-			
	稼働率の定義	ž.	-						
	年間開館日数	-	使用料徴収有無なし		使用料減免基準	-			
利用条件	利用者制限	対象制限なし							
	主な使用料金額	_			•				



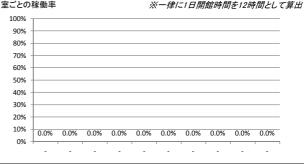
200 -			
150 -			
100 -	/	/	
50 -			
0 -			
	H26年度	H27年度	H28年度

施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合 0.0%

■利用状況詳細

■利用认况部	利用认况辞袖										
年			H26年度		H27年度				H28年度		
開館	日数		0			0			0		
開館		-	~	-	-	~	_	-	~	-	
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	
_		-	_	_	_	-	_			_	
	I		ı	-				I	I	_	
	I	_	-	-	-	_	_	I	I	_	
	I	_	-	-	-	_	_	I	I	_	
_		_	-			_	_			-	
_	I	_	-	-	-	_	_	I	I	-	
-	I		ı	ı				I	I	-	
_		_				_	_	I	I	-	
_		_				_	_	I	I	_	
_	-	_	_	_	_	_	_	-	-	_	
■総合分析						室ごとの稼働率 ※一律に1日開館時間を12時間として算出					
	年額(3年平均) m ³ 当たり 利用者 市民					100%					

	年額(3年平均) (円)	m [*] 当たり (円)	利用者 一人当たり (円)	市民 一人当たり (円)
施設維持管理コスト	181,394	2,313	1,365	4
事業運営コスト	25,955	0	0	0
施設使用料	0	0	0	0
■近隣類似公共施設等				
施設名称(おおむ	ね半径1km以	内の同種中分	類)	概ねの距離(m)
旭市消防団第1中隊第2分	団第1部消防	庫(旭2-1)		50
旭市消防団第1中隊第2分	740			
_		•		_
_				_

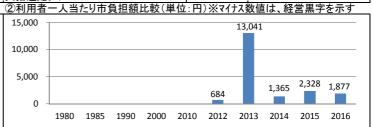


■類似公共施設との比較

比較対象 中分類:防災関連施調

Ľ 製对家	中分類: 防災関連施設				
施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4,000 2,000 187 59 54 67 0 0 0 0 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	-	-	H30年度	-	-		
H27年度	照明用蓄電池取替	79,704	H31年度	-	-		
H28年度	柱頂部修繕	129,600	H32年度	-	-		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

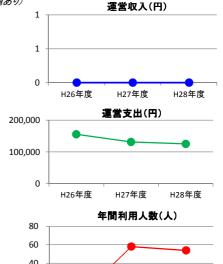
今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度までに個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 2 立地/交通 建物性能/ 耐震 アクセス n コスト 利用/利用 (収支) 鉄道 国道 県道 総数 / 効率性 ■特記事項 ※工作物扱い 利用/推移 ──H28年度

施設番号 2015 施設名称 飯岡避難タワー 所在地 旭市飯岡2164-1 ■施設概要 総務課 所管部門 課名 消防·防災関連施設 中分類 防災関連施設 用途分類 大分類 設置根拠 条例等 設置目的 津波避難施設として設置 設置形態 単独 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 4 台 敷地面積(㎡) 351.09 所有形態 市有地 土地 避難場所指定 津波避難拠点 都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 35,199,180円 総延床面積(m)) 115.03 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 (破線6割) 主構造* 棟名 延床面積(m²) 築年月 階数 耐用年度 Is値・耐震* 津波避難タワー(工作物) 〇:新耐震 115.03 2014(H26)年11月 S造 2045 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 パリアフリー対応 スロープ・点字プロック △点字未対応 エレベータ・ 車椅子トイレ・オストメイト AED 省エネ対応 LED照明

防災関連事項 海抜3.9m、頂部海抜13.9m 津波浸水予想区域 *構造表記の補足:RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートプロック造)・W造(木造)

* 塓児女王!!	生寺の表記の柵)	E:U(対心済み	*	一部对心済み・	一部问題めり)	×(木对心*问起
■コスト関連	直情報					(単位:千円)
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均
運営収入	利用料		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	合計		0	0	0	0
	維持管理経費		78	131	126	353
		施設管理人件費	78	77	74	141
		需用費(光熱水費等)	0	0	0	137
		委託料	0	54	51	46
運営支出		使用料・賃借料	0	0	0	1
建呂又山		その他経費等	0	0	0	27
	事業運営費		78	0	0	351
		事業運営人件費	78	0	0	351
		その他事業費等	0	0	0	0
	合計	金額	156	131	126	704
収支		金額	-156	-131	-126	-704
単位あたり(円/㎡)		-1,354	-1,141	-1,093	-4,906	
■利田関連	信 報			-	-	

■利用関連情報								
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均		
	年間利用人数(児童数等)(人)	0	58	54	804		
利用状況		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0		
	年間利用件数		0	2	2	1		
	稼働率		-	-	_	_		
	稼働率の定義	į.	_					
	年間開館日数	1	使用料徴収有無	なし	使用料減免基準	_		
利用条件	利用者制限	対象制限なし						
	主な使用料金額	_	•					



80 -		- 同小のスス	
60 -			
40 -		/	
20 -			
0 -			1
	H26年度	H27年度	H28年度

施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合 0.0%

■利用状況詳細

年	度		H26年度			H27年度			H28年度	
開館	日数		0		0		0			
開館		- ~ -		_	_	~	_	-	~	-
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
_	_	_	_	_		_	_	_	_	_
_	_	_	_	_	Ī	_	_	_	_	-
_	-	-		_	I	-			_	_
	-	-		_	I	-			_	_
_	-	-		_	I	-	_	_	_	-
-	-	ı	-	_	I	ı	-		_	-
_	-		_	_			_	_	_	_
_	_	_	_	_		_	_	_	_	_
_	_	_	_	_		_ 室ごとの稼働率	_	_	_	_
■総合分析	■総合分析							※一律に	1日開館時間を12	2時間として算出

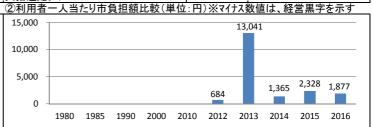
事業運営コスト	25,955	0	0	0
施設使用料	0	0	0	0
■近隣類似公共施設等				
施設名称(おおむ	ね半径1km以	内の同種中分	·類)	概ねの距離(m)
旭市消防団第4中隊第1分	460			
旭市消防団第4中隊第1分	640			
旭市消防団第4中隊第2分	740			
_				_

■類似公共施設との比較

比較対象 中分類:防災関連施設

	几	中分類: 防火舆建肥設				
	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
	1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
	1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
	1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
Ī	2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4,000 2,000 187 59 54 0 0 0 0 67 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度		_	H30年度	照明用蓄電池ボックス交換	514,080		
H27年度	-	_	H31年度	-	-		
H28年度	-	-	H32年度	-	-		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施設方針及び計画策定状況

今後の方針等 更新·長寿命化等計画 平成31年度までに個別施設計画を策定予定 計画等策定年度 更新/長寿 命化計画等 機能廃止•移転予定 解体予定 ■施設評価 ■配置図 建物性能/ 経過年数 3 2 立地/交通 建物性能/ 耐震 アクセス n 飯岡避難タワー 倉橋駅: 4628m コスト 利用/利用 (収支) 鉄道 総数 国道県道 / 効率性 ■特記事項 ※工作物扱い 利用/推移 ──H28年度

施設番号 2016 施設名称 富浦避難タワー 所在地 旭市神宮寺1797-5 ■施設概要 総務課 所管部門 課名 消防·防災関連施設 中分類 防災関連施設 用途分類 大分類 設置根拠 条例等 設置目的 津波避難施設として設置 設置形態 単独 複合施設名 施設配置状況 管理形態 直営 指定管理者名 駐車可能台数 4 台 敷地面積(㎡) 340.04 所有形態 市有地 土地 旭都市計画区域用途指定無 避難場所指定 津波避難拠点 都市計画規制等 建物 全建物再取得推計額 棟数 1棟 41,254,920円 総延床面積(m)) 134.82 所有形態 市所有 棟別詳細 老朽度 (破線6割) 棟名 主構造* 延床面積(m²) 築年月 階数 耐用年度 Is値・耐震* 津波避難タワー(工作物) 〇:新耐震 134.82 2014(H26)年12月 S造 2045 14 15 18 19 20 環境安全性* アスヘンスト対応 〇 PCB対応状況 〇 パリアフリー対応 スロープ・点字プロック △点字未対応 エレベータ・ 車椅子トイレ・オストメイト AED 0 省エネ対応 LED照明

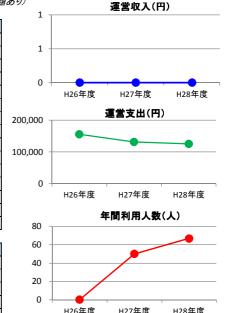
防災関連事項 海抜3.6m、頂部海抜12.6m 津波浸水予想区域

*構造表記の補足:RC造(鉄筋コンクリート造)・SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)・S造(鉄骨造)・LGS造(軽量鉄骨造)・CB造(コンクリートブロック造)・W造(木造)

*構造耐震指標は値の補足:Is≥0.6(倒壊・崩壊の危険性低い)・0.3≦Is<0.6(倒壊・崩壊の危険性が)・Is<0.3(倒壊・崩壊の危険性高い)・「」(判定対象外≒未対応)・「〇」(耐震性あり) あり)

*環境安全性等の表記の補足: O(対応済み・問題なし)・Δ(一部対応済み・一部問題あり)・×(未対応・問題あ								
■コスト関連	情報			(単位:千円)				
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均		
	利用料		0	0	0	0		
運営収入	その他		0	0	0	0		
	合計		0	0	0	0		
	維持管理経費		78	131	126	353		
		施設管理人件費	78	77	74	141		
		需用費(光熱水費等)	0	0	0	137		
		委託料	0	54	51	46		
運営支出		使用料・賃借料	0	0	0	1		
建呂又山		その他経費等	0	0	0	27		
	事業運営費		78	0	0	351		
		事業運営人件費	78	0	0	351		
		その他事業費等	0	0	0	0		
	合計	金額	156	131	126	704		
収支		金額	-156	-131	-126	-704		
**X		単位あたり(円/㎡)	-1,155	-974	-933	-4,906		

年位のたり(11/111/			1,100	3/4	300	4,300			
■利用関連情報									
			H26年度	H27年度	H28年度	中分類平均			
年間利用人数(児童数等)(人)	0	50	67	804			
		うち減免利用者数(人)	0	0	0	0			
利用状況	年間利用件数		0	2	2	1			
	稼働率		_	-	_	-			
	稼働率の定義			-	-				
年間開館日数		ı	使用料徵収有無	なし	使用料減免基準	_			
利用条件	利用者制限	対象制限なし							
	主な使用料金額	_							



施設維持管理費に占める 施設使用料収入の割合

平成29年度 旭市 施設カルテ

■利用状況詳細

	- 小川									
年度			H26年度			H27年度		H28年度		
開館	日数		0			0		0		
開館		-	~	-	-	~	_	-	~	-
室名	定員数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数	稼働時間	利用件数	利用人数
_	-	-	_	_	_	_	_		-	_
_	-	-		ı		_		I	-	ı
_	-	_	-	-	ı	_	_	I	-	ı
_	_	-	-			_	_	ı	-	
_	_	-	-			_	_	ı	-	
_	_	-	-	-	_	_	_	ı	_	-
_	-	-		ı		_		I	-	-
_	_	-				-	_		-	
_	_	_	_	_	_	_	_		_	_
_	_	_	_	_	_	_	_		_	_
■総合分析						室ごとの稼働率		※一律に	1日開館時間を1.	2時間として算出

年額(3年平均) (円) m^{*}当たり (円) 利用名 一人当たり 一人当たり (円) 施設維持管理コスト 111,626 1,877 933 0 0

事業運営コスト 25,955 0 施設使用料 0 0 0 ■近隣類似公共施設等 施設名称(おおむね半径1km以内の同種中分類) 0 概ねの距離(m)

90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%

■類似公共施設との比較

Ľ 製对家	中分類: 防災関連施設				
施設番号	施設名称	施設番号	施設名称	施設番号	施設名称
1980	旭防災備蓄倉庫	2010	干潟防災備蓄倉庫	2015	飯岡避難タワー
1985	旭中央防災備蓄倉庫	2012	旭市防災資料館	2016	富浦避難タワー
1990	海上防災備蓄倉庫	2013	三川避難タワー		
2000	飯岡防災備蓄倉庫	2014	矢指避難タワー		

①利用者数比較(単位:人) 10,000 7,676 8,000 6,000 4,000 2,000 187 59 54 67 0 0 0 1980 1985 1990 2000 2010 2012 2013 2014 2015 2016



■施設改修履歴及び修繕計画

	過去3年間の主な改修履歴		向こう3年間の修繕計画				
年度	内容	整備額(円)	年度	内容	推計整備額(円)		
H26年度	-	-	H30年度	-	-		
H27年度	1	_	H31年度	照明用電池ボックス交換	514,080		
H28年度	-	_	H32年度	-	_		

※今後の修繕計画は、現時点で必要な修繕内容を優先度で列記したものであり、事業化が決定しているわけではなく予算化も確定していない。

■今後の施詞	没方針及び計画策定状況				
今後の方針等					
更新/長寿	更新·長寿命化等計画	平成31年度までに個別施設計画を策定	予定		計画等策定年度 -
命化計画等	機能廃止·移転予定	-	解体予定	_	
■施設評価	経過 3 立地/交通 アクセス 1 0 コスト (収支) /効率性	性能/ 年数 建物性能/ 耐震 利用/利用 総数	■配置図 鉄道道 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	高浦避難夕フ 旭駅: 1957m	